

令和6年度第6回教育研究評議会議事要録

日 時 令和6年10月9日(水) 13時30分～15時45分
場 所 第一会議室
出席者 池田学長, 吉澤理事, 横田理事, 松金理事, 鈴木理事, 米田理事
長谷川データサイエンス経営学部長, 磯谷評議員
藤原地域デザイン科学部長, 池田評議員
中村学部長, 阪本評議員
加藤共同教育学部長, 人見評議員
入江工学部長, 平田評議員
山根農学部長, 西山評議員
湯上地域創生科学研究科長, 羽生基盤教育センター長
加藤副学長, 佐藤副学長
陪 席 溝口監事, 富田監事
天沼学長特別補佐, 大澤学長特別補佐, 大森学長特別補佐

議事に先立ち、学長から、令和6年度第4回教育研究評議会議事要録(案)を確認し、原案のとおり承認した。

続いて、横田理事から、第4回教育研究評議会において報告のあった「令和7年度授業計画等行事予定表」については、教務委員会において、各学部の意見聴取を実施した上で審議・了承されたものであるため、現状においては変更の予定はない旨説明があった。

【議 題】

1. 教員人事について

学長から、資料1-1に基づき、大学院(研究推進機構)准教授の採用に関する戦略企画本部会議における選考結果並びに経歴及び業績等について説明があり、審議の結果、資料を一部修正することとし、令和7年3月1日から令和12年2月28日の任期で採用することを承認した。

学長から、資料1-2に基づき、大学院(研究推進機構)助教のテニュア付与選考に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があり、審議の結果、令和7年4月1日付けでテニュア付与を可とすることを承認した。

学長から、資料1-3に基づき、大学院(工学部)助教のテニュア付与選考に関する戦略企画本部会議における選考結果について説明があり、審議の結果、令和7年4月1日付けでテニュア付与を可とすることを承認した。

2. 国立大学法人宇都宮大学における大学発ベンチャーに関する規程の改正(案)について

吉澤理事から、資料2に基づき、国立大学法人宇都宮大学における大学発ベンチャーに関する規程の改正について説明があり、審議の結果、当該規程改正部分については「前号までの基準に準じて設立し又は設立準備を行っている企業等であって学長が特に認めるもの」と修正することとし、これを承認した。

3. 令和5年度教員評価結果について

松金理事から、資料3に基づき、令和5年度教員評価結果について説明があり、審議の結果、評価対象外となる休職者については改めて確認することとした上で、原案のとおり承認した。

4. 宇都宮大学研究データ管理・公開ポリシー（案）の策定について

松金理事から、資料4に基づき、宇都宮大学研究データ管理・公開ポリシーの策定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. 学術指導制度の利用促進について

松金理事から、資料5に基づき、学術指導制度の利用促進について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

また、本制度制定後は、各自治体宛に文書にて案内予定である旨説明があった。

6. 宇都宮大学オープンアクセス方針の策定について

横田理事から、資料6に基づき、宇都宮大学オープンアクセス方針の策定について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

また、本方針については、年度内の策定を予定しており、オープンアクセスに係る手続きの簡素化については、随時検討を実施していくこととした。

〔報告事項〕

1. 令和5年度監事監査における意見、指摘事項等への取組状況について

学長から、資料7に基づき、令和5年度監事監査における意見、指摘事項等への取組状況について報告があった。

2. 学生総合調査・全国学生調査の実施について

学長から、資料8に基づき、学生総合調査・全国学生調査の実施について報告があった。

3. 令和6年度卒業・修了予定者に係る進路状況調査への御協力について

学長から、資料9に基づき、令和6年度卒業・修了予定者に係る進路状況調査について報告があり、本調査について協力依頼があった。

4. 「2024 キャリアフェスティバル」について

学長から、資料10に基づき、「2024 キャリアフェスティバル」について報告があった。

5. 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」を踏まえた体制整備等の状況に関する実態調査の実施について

学長から、資料11に基づき、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」を踏まえた体制整備等の状況に関する実態調査の実施について報告があった。

また、令和5年度研究倫理教育の受講状況について報告があり、未受講者のいる部局に対し、速やかな受講について依頼があった。

6. 令和6年度中間監事監査の実施について

学長から、資料12に基づき、令和6年度中間監事監査の実施について報告があった。

7. 国立大学法人ガバナンス・コード報告書について

学長から、資料13に基づき、国立大学法人ガバナンス・コード報告書について報告があった。

8. 第5回宇都宮大学コラボレーション・フェア実績報告

学長から、資料14に基づき、第5回宇都宮大学コラボレーション・フェア実績報告について報告があった。

9. DE&I 推進センターキックオフシンポジウムの実施について

学長から、資料15に基づき DE&I 推進センターキックオフシンポジウムの実施概要について報告があった。

10. その他

学長から、研究経費差額分の追加配分が完了したことについて報告があり、予算の早期執行について協力依頼があった。

また、今後の人事院勧告への対応状況について説明があった。

吉澤理事から、農学部附属農場で今年度生産された玄米（ゆうだい21）については、「アクションプラン VISION3 戦略12」に掲げる「ゆうだい21の戦略的普及による、生産者主導の新たな水稻普及モデルの確立」を実現するため、本学農場産の限られた数量の玄米をブランド力向上や新規販路開拓に有効活用することとし、学内販売を行わないことについて説明があった。

以上